幾何公差入門講習会

京都府織物・機械金属振興センター
公益財団法人京都産業２１　北部支援センター

日　時

平成 26 年３月６日（木）
９：00～16：00

場　所

丹後・知恵のものづくりパーク　Ｂ棟　研修室
（京丹後市峰山町荒山 225）

講　師

山田　学 氏
株式会社ラブノーツ／六自由度　技術士事務所
代表取締役　技術士（機械部門）

内　容

１　幾何公差の概要
・実力確認テスト（○×クイズ）

２　加工による形状ばらつきと、計測の基礎知識

３　幾何公差の基本
・幾何特性の種類
・形状公差の表記法と作法
・姿勢公差の表記法と作法
・位置公差の表記法と作法
・振れ公差の表記法と作法

４　理解度確認テスト（○×クイズ）

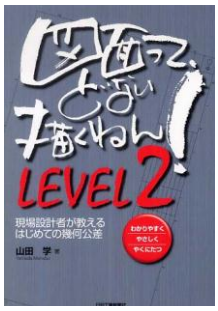
テキスト

「図面って、どない描くねん！ LEVEL2　現場設計者が教えるはじめての幾何公差」（日刊工業新聞社刊）

テキストは当日販売（2,000 円）されますので、購入を希望される方は裏面申込欄に明記してください。

受講料

無料（テキストの購入を希望される方は、テキスト代が必要です。）



定　員

20 名（先着順）

機械図面では寸法の指示がされており、その許容範囲は「寸法公差」として表記されています。それと同時に形状や姿勢などが指示されており、その許容範囲は「幾何公差」として表記されています。

幾何公差には「真直度公差」や「円筒度公差」などの形状公差、「平行度公差」や「直角度公差」などの姿勢公差、「位置度公差」や「同軸度公差又は同心度公差」などの位置公差、「振れ」及び「全振れ」の振れ公差が定められています。これらの幾何公差には、それぞれ「決まりごと」があり、これを無視・軽視してしまうと、思わぬトラブルになることがあります。

本講習会では、その「決まりごと」をわかりやすく解説してもらうことにより幾何公差を正しく理解し、図面を描く方には「後工程の人に自分の意図を正しく伝える」能力を、図面を読む方には「設計者の意図を正しく読み取る」能力をつけていただきます。

幾何公差を学んだことのない方や幾何公差に関してあまり自信のない方は、ぜひご参加ください。

なお、本講習会は機械製図に関して基礎的な知識のある方を対象としておりますのでご注意願います。

申込み・問い合わせ先は裏面をご覧ください。

申込方法

参加申込書に必要事項を記入の上、FAX 又は E-mail で平成 26 年 2 月 14 日（金）までに以下の申込先に申し込んでください。

申込みをされた方全員に、申込み締切日以降に当方から受講可能かどうかの連絡をさせていただきます。

申込み・問い合わせ先

京都府織物・機械金属振興センター
技術支援課　機械金属グループ　　担当：中西
TEL：0772-62-7403　　FAX：0772-62-5240
E-mail：seminar@silk.pref.kyoto.lg.jp

幾何公差入門講習会　参加申込書

企業名		業種	
住　所	（〒　　－　　）		
連絡先	担当者　所属　役職　氏名	TEL （　　）　　－	
	E-mail	FAX （　　）　　－	
参加者	氏名 ※ テキスト購入希望　　有　無	担当業務	設計・製図、加工、検査 その他（　　）
	氏名 ※ テキスト購入希望　　有　無	担当業務	設計・製図、加工、検査 その他（　　）
雇用調整助成金等に係る教育訓練として 活用する　　活用しない			

※テキストの購入を希望される方は、当日現金 2,000 円をお持ちください。

＜注意事項＞

雇用調整助成金等に係る教育訓練活用について

◆雇用調整助成金等を受ける場合、ハローワークに休業届等の事前手続きが必要です。
この講習会に申し込むだけでは助成金を受けられません。
詳しくは所在地のハローワークへお問合せください

◆講習会終了後、受講確認の上「受講証明書」を発行します。

◆この申込書を保管してください。（ハローワークへの手続きに必要です。）